

AEON PRESS

Spring 2013



Happy New Year, Aeonians, and Happy 40-year Anniversary! Here's wishing you a wonderful 12 months to come!

今年で40周年を迎えられると伺い、お祝いのご挨拶のついでに新語をものしてしまいました。aeonianは普通名詞aeon(永遠、永劫)の形容詞ですが、独断で「Aeon 人」という意味にさせていただきました!

そもそも私がaeonと初めて出会ったのは、英語のクロスワードを趣味にし始めた時で、変わった綴りのこの普通名詞がクロスワードの常連であることをすぐ知りました。複数のパズルに毎日挑戦していた凝り性の私は、週に何度もaeonに遭遇したからです。まもなく町でAeonの文字が目につくようになり、その頻度はどんどん高まり、やがて生徒の皆さんにお話をとというご招待を受けることになりました。これはあたかも、紙面でとらえていたものが、3D映画のように飛び出てきたようで、不思議なご縁を感じています。同時に、普通名詞を、良き学びの場として広く世に知られる固有名詞に作り上げることには容易ならざるものがあるのだらうなあと常々拝察しています。

ところで、冒頭の英語のa wonderful 12 monthsが気になって仕方がないという方もいらっしゃるかと思います。a 12 monthsとは言いませんが、a/an+形容詞+数字+時の連続を表す名詞の複数という組み立ては良しとされています。a wonderfulでそのあとをひとかたまりに包む気持ちですね。さあ、これを応用して、I had a wonderful three days in Dokodoko! などと教室で使ってみてはいかがですか? そのとき、私のaeon→Aeon体験のように皆さんの英語も3D化するでしょう。私はラジオで30年近く英会話を教えていますが、聴くだけではいけない、口を使い、頻りに英語を声に出し、自分の声をしっかり脳に覚え込ませるようアドバイスしています。たまに脳に自分の声を聞かせると脳が慌ててしまうからです!

そして習った英語を場の中ですぐに使うよう薦めています。「習ったら慣れる」ということかもしれません。そして皆さんにはそれを実践できる場が幸運にもあるのです。よく聴き、良く実践し、この一年がAeoniansにとってさらなる3D体験の年になりますようお祈り致します。Keep listening, keep practicing and keep on smiling!!

遠山 顕 先生 (とおやま けん) PROFILE

北海道出身。東京外国語大学英米語科を卒業。テンブル大学大学院で英語教授法を学ぶ。ラジオ「百万人の英語」講師(11年)、MBI(多国籍企業学院・学院長前研一)講師(10年)、東洋英和女学院大学助教授。1994年よりNHKラジオ「英会話入門・リスニング入門・英会話中級・英会話上級」講師を経て、現在NHK「ラジオ英会話」講師、ポッドキャスト番組「英検と遠山顕のKen's Cafe」マスター、東大EMP(東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム)講師、COMUNICA, Inc. 代表。また、俳優という別の顔もお持ちで、80年代に劇団UPSIに参加、NHK大河ドラマ「山河燃ゆ」、サンシャイン劇場ミュージカル「モンキー」、ミラービールCM(声)、TV朝日「プレステージ」(司会)、NHK「日本語講座」などに出演。日本を舞台にしたオリジナル一幕劇を日本語・英語の順に見せる和英二カ国語劇場シリーズ公演「薬屋の秘密」The Pharmacist's Secrets を上演。近年では富山小泉八雲会総会をはじめ、各所にて和英両語で笑涙琵琶の弾き語りを行う。イーオンには、生徒様向けの特別講演会や、教師・スタッフへの勉強会などで来社いただく機会も多い。

イーオン・ネット・キャンパス NEWS

全面リニューアルされたイーオン生のための英語学習サポートサイト「イーオン・ネット・キャンパス」。新しい機能やコンテンツの一部をご紹介します。皆様も是非ご確認ください。アドレスは、www.aeonnetcampus.com(パソコンから)
www.aeonnetcampus.com/mobile(スマートフォン・携帯から)です。

イーオン生のみ
利用可能



TOPページ

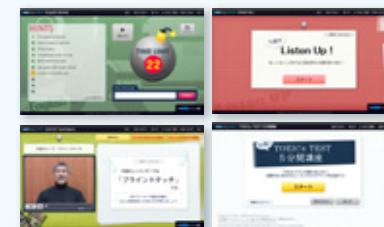
ログインすると最初に表示される画面には、生徒様のレッスンスケジュールと連動して予習・復習コンテンツが表示され、より手軽にピンポイントにレッスンの予習・復習ができるようになりました。

通学しているイーオン校からのお知らせやニュースもタイムリーに表示されるようになりました。また、イーオン・ネット・キャンパスから英語力診断テスト「CASEC」が受験できるようになりました。もちろんこれまでの受験結果も確認できます。



ダイアログ シャドーイング&音読トレーニング

テキストのダイアログ(会話例)を使ったスピーキング力アッププログラム「ダイアログ シャドーイング&音読トレーニング」を導入しました。毎日コツコツ利用していただきたいの思いから、スマートフォンでも利用できるようにしました。



英語力UPコンテンツ

レッスンに連動したコンテンツだけでなく、英語力そのものを強化する「英語力アップコンテンツ」も全面的に再編しました。文法、表現、語彙、リスニングといった各スキルを伸ばすコンテンツや、動画を使ったわかりやすいコンテンツ、TOEIC® TEST対策のコンテンツも導入しました。



WEBチェックテスト

WEBチェックテストも全面リニューアルしました。獲得ポイントランキングやランダム出題など、これまでになかった機能も盛り込みました。



会員登録

イーオン・ネット・キャンパスの利用には無料の会員登録が必要ですが、これまでどおりとても簡単に登録ができます。まだの方はすぐに登録しましょう。既にネットキャンパスのIDとパスワードをお持ちの方は会員登録は不要です。お持ちのIDとパスワードでそのままログインできます。

- ご利用のコース、教材によっては対応していないコンテンツやプログラムもあります。
- 画面や仕様は予告なく変更になることがあります。
- イーオン・ネット・キャンパスはイーオンに在籍している生徒様は在籍期間中ご利用いただけます。イーオンの受講を終了された後でも終了月の翌日より半年間は引き続きご利用いただけます。

すべては生徒様の上達のために ラウンドアップレッスン教材 Checkpoint Second Edition 発刊のお知らせ

英語の上達に比例して、「場にふさわしい英語」を使うことが求められるようになってきます。日常生活では、場面によっては、よりカジュアルでこなれた英語を、またビジネスの場面では、よりプロフェッショナルで洗練された英語を使いこなすことが問われるようになります。

Checkpoint Second Edition では、構文の意味や用法をしっかりと学習していただきますので、構文を効果的に使い分け、場面にふさわしい英語が使えるようになってくるのはもちろん、細やかなニュアンスなどを表すこともできるようになってきます。

たとえば、コンピュータを修理するにしても、専門の人に修理してもらうときと、誰かを説得して修理してもらうときでは、以下のように使う英語が違います。

I had a technician fix my computer. 「技術者に私のコンピュータを修理してもらいました(プロに依頼)」

I got my husband to fix my computer. 「主人に私のコンピュータを(説得して)修理してもらいました(主人に依頼)」

同じ使役でも、このように状況によって動詞を使い分けられることができるようになってきます。同様に、過去形と現在完了形、受動態と能動態、if と when など、知識として持っている文法の知識を深め、広げていきますので、文法が生きた文法へと変わっていくのを実感していただけたと思います。

このように、Checkpoint は、「通じる英語」から「より自然で洗練された」英語へと通じるチェックポイント(確認地点)としての役割を果たします。このコースを通過して、皆様が、新しい英語への地平へと踏み出されますように、スタッフ一同願っております。



イーオン語学教育研究所
サイモン・スキル、三浦 麻里子



巻頭特集

おかげさまで、40周年 40年の歩みと、 未来に向けた展望

イーオングループ代表
安藝 清

イーオンは今年40周年を迎えることができました。「人に歴史あり」と言いますが、この40年のイーオンの歴史を紐解くと、そこには創業時から変わらない「情熱 (Passion)」と「使命 (Mission)」を胸に前進を続けていた姿が浮かび上がってきます。イーオングループ代表の安藝清に、これまでのイーオン、これからのイーオンについて聞きました。



Passion 40年の振り返り

1973年、イーオンは徳島校のオープンから始まりました。当時の日本はまだ高度成長のただ中にあり、海外へ進出しチャレンジしようとする日本経済のダイナミズムを感じる頃でした。学生時代から起業したいという思いもあり、これからの日本を背負って立つ日本人に貢献できることを願い、英語学校の立ち上げを決意しました。留学の経験もあり、多少は英語が出来たことも起業の助けとなりました。しかし当時は、全国展開をするようになるとは思いもよらなかった。教師2名でのスタートでしたが、一ヶ月で200名近くの生徒様に入学をしていただきました。当時の生徒様のお名前は今でも記憶しています。その内の一人は女子高生でしたが、大学進学後、フライトアテンダントになりたいという夢を見事かなえて卒業されました。その当時から今も変わらずに思うことは、生徒様はご自分の夢や目的を実現させるために「英語がうまくならない」と期待して私たちを選んで下さっているのですから、そのために最大限のお手伝いをさせて頂いたことが私たちの使命であるということです。

「良質なレッスンの提供」は創業当初からのモットーです。限られた時間の中で通学していただいている生徒様の思いに応えるためには、良質な教師と良質な教材の提供が特に重要だと考えていました。この点から、教師の採用には力を入れ、外国人教師採用では早い時期からアメリカ国内にリクルーターセンターを設置し、現地採用をしてきました。これによって、優秀で、人柄のよい教



Mission この先の展望

今年、イーオンは40周年を迎えます。40年を経ても、生徒様の思いに応える情熱に変わりはありませんが、学習方法は進化をしています。私たちがルーブ方式と呼んでいた、「いつからでも」、「どこからでも」スタートできるレッスンと教材の開発はとても画期的なものでした。今後も変わらず、先進性を取り入れた、より良いレッスン作りを継続していきます。レッスン・クオリティーの向上は、未来に向けての終わりのない課題です。

より魅力的で、より効果的で、より均質なレッスンを提供するために、今年から本格的に2つのデジタル化を推進します。

一つは「TVモニターを使用したレッスン」で、教室に大型モニターを導入し、教師がタブレット端末を操作しながらレッスンを進めるものです。テンポよく、見やすく、聞きやすく、変化に富んだ楽しいレッスン構成で、より密度の濃いレッスン内容を追求します。最初は限られたレベルのクラスでの導入ですが、順次導入クラスを増やしていく予定です。さらに面白くて、ためになるレッスンの提供を目指します。今ひとつは「ネットキャンパスの拡充リニューアル」です。すでに昨年10月よりスタートしましたが、これは生徒様の向上のためのサブメントレッスンの役割を追求したものです。このフリーサイトを活用することで、英語上達に必須と言われる1000時間以上

師が多く採用できるようにになりました。これまでに果たして何人の教師を採用したかは定かではありませんが、彼らが日本に来て、仕事と生活を通して日本を好きになって帰国していったことは、草の根的な異文化交流になっていると思います。同時に、四六時中、日本語の環境で生活する私たちが英語学習を効果的に進めるためには、同じ環境を経験して語学の達人となった日本人教師の指導とサポートは不可欠と考えます。TOEICテストの満点教師が多く勤務するイーオンは、生徒様の学習の心強い味方となっていることと思います。



1980年代より、オリジナル教材の開発に着手し始めました。市販教材ではカバーしきれない私たちのシステムや考えを取り入れたオリジナル教材の開発は、イーオンメソッドの確立にも大いに貢献してくれました。こうして時を経ながら、二校、また二校と教室が増えていき、東京・大阪・名古屋などの都心部でも展開をするようになりました。この間、何度かの英会話ブーム期があり、同業他社がビジネスの拡大を急いだ時期にも、私たちはじっくりとマイペースを守ってきました。

生徒様にとっては、ご自分が通学しているスクールの教師やスタッフがイーオンの総てであって、彼等との関わり合いを通して、どれだけ納得のゆく学習成果がもたらされたかが重要なことです。イーオンの企業規模や社歴ではないはずですが、英語の習得には時間がかかり、地道な努力を要します。生徒様に満足のいくレッスンを提供するためにはお一人お二人のお顔を見ながら、それぞれの思いにお応えすることが大切と考え、全校をずっと直営で運営してきました。

の学習時間を有効に確保していただけるものと確信します。こうした新しい手法は、生徒様の上達をより確かなものとするための、未来に向けての試みです。

私たちは、生徒皆様方の40年のご支援に感謝すると同時に、これからも生徒様の上達のために、様々なチャレンジを続けていく所存です。



イーオン東京本社社長
三宅 義和

英語を通して日本を元気に

現在世界中で使われている英語の75%はノンネイティブ同士の会話だと言われています。グローバル時代を迎えて、英語を使って世界の人々と堂々とコミュニケーションが取れる日本人を多く育成していきたいです。

一方、仕事で使わなくても、英語を学ぶことで、コミュニケーションの楽しさを知った、人脈が広がった、前向きになったという生徒様もたくさんいらっしゃいます。

英語を学ぶ目的も、現在のレベルも異なる多くの生徒の皆様、イーオンでの英語学習を通して、豊かでチャレンジな人生を送っていただきたいと願っています。英語教育を通して日本を元気にすることが私どもの使命だと考えています。

1973	●創業
1976	●オリジナル教材開発
1979	●カリフォルニア州にバーソネルセンター(外国人教師採用拠点)を開設し、アメリカ人教師を全て現地採用に踏み切る
1985	●独自のL&Aメソッドを開発・ループシステムのラウンドアップレッスンを導入
1989	●CI導入・イーオンに社名変更・本社ビル竣工
1993	●全国外国語教育振興協会に加盟
1994	●「英会話この順序で覚えれば絶対2リスニングこのコッさえ覚えれば絶対だ」を、かんき出版より発行、ベストセラーになる
1996	●イーオンのホームページを立ち上げる
1999	●発音ビデオ教材「AEON Pronunciation Clinic」最強の英語発音クリニック」を発売
1999	●無料学習サイト「ペラペラ」 www.pelapera.co.jpを立ち上げる
2002	●インターネット上でのオンラインリアルタイム英語教育サービス開始「AEON NET CAMPUS」
2003	●留学・ホームステイ部門強化のため、旧(株)ICS国際文化教育センターを子会社化し、社名を(株)留学ジャーナルと変更する
2004	●中国語学校・ハオ中国語アカデミーを開校
2006	●子ども(イーオンキッズ)用のオリジナル教材を大幅刷新
2006	●(株)イーオンが、プライベートシーマークを取得
2012	●日本語教室・インターカルトを子会社化
2012	●イーオンのTOEICテスト満点教師11人が教える「超」勉強法」を、かんき出版より発行
2012	●Facebook「英会話イーオン」を立ち上げる





また留学に挑戦し、
将来に活かします！

私は、イーオンに通い始める前は全く英語に興味がありませんでしたが、私の高校に留学システムがあると知り少しずつ英語に触れたいと思うようになり、英会話で学べるイーオンへの通学をはじめました。

初めの頃は本当に何も分からず話せなかったけど、英語でコミュニケーションを取るのは楽しいと思うようになりました。そして、中学3年生の頃に2週間のカナダ留学を経験しました。留学は初めてで緊張しましたが、イーオンで英会話の勉強をしていた分、少し英語が話せる事が実感できて嬉しかったです。でも、外国で暮らす中で難しいと感じることも多くありました。そんな中でも、私自身社会的になれたし、強くなった面もあるのでとてもいい経験になりました。将来また留学に挑戦してたくさん
の事を学び、将来に活かしていきたいと考えています。その為には、もっとたくさん
英語で話せるようになりたいし、自信もつけていきたいと思っています。

今は、会話レッスンに加えて、英検2級取得の勉強を行っています。先日一次試験にも合格し、今は二次試験に向けての準備をしています。
これからも楽しく英語を勉強して力を付けていきたいです。よろしくお祈りします！

真鍋 沙季 様(高校生)
茨木校[大阪府]

近い将来、海外生活を実現する

長男の小学校での英語授業のスタートをきっかけに、次男も一緒に英会話をスタートしました。もともと、「英語を話したい」「いつか海外で暮らしたい」という思いがずっとあった私も、子供たちが頑張っている姿に刺激を受け、英会話をスタートしました。
イーオンでのレッスンは非常に楽しく、学習効果にも満足しています。レッスンはもちろん、自宅学習もサポートしてください。フレンドリーで、強化がしっかりとできます。フレンドリーで、頼りになるスタッフの皆様のおかげで、イーオンに来ることが私たちの楽しみ、生活の一部となっています。ママ友はもちろんです、普通の日常生活の中では知り合えないような色々な年代のお友達もできました。
昨年の3月に留学ジャーナルのサポートのもと、ニュージーランドでの1ヶ月間の親子留学を実現しました。英語で自分の思いを伝えることの難しさ、また伝わった時の喜び、お友達と深く理解し合えた時の感動、言葉に言い表せないくらい素晴らしい経験ができました。先日、子供たちの担当の先生から成長ぶりをほめて頂きました。今回「ニュージーランドでの経験を話し、いつか海外で暮らしたい」という漠然とした夢ではなく、「必ず近い将来、実現する！」という強い思いに変わりました。私たち家族は、この目標に向けてイーオンで楽しみながら英語学習を続けています。



須浪 由香 様(主婦)
優作 様(小学6年生)
快晟 様(小学3年生)
徳島校[徳島県]

一番近くの海外、 そして「英語相談所」



小松 直矢 様(大学生)
熊谷アズ校[埼玉県]

早めに何か習い事を始めたいと思う中で、英語の必要性を感じ英会話を始めようと思いました。英語に興味をもったから・好きだからという事はありませんでしたし、中学時代から英語は苦手でしたが、悩むよりまずやってみようという「おためしレッスン」ができるという広告を見てイーオンを訪ねました。今では、一言で言うと英語相談所であったり、一番近い海外のような場所としてイーオンを活用しています。

イーオンの良さは、英語の使い方を納得いくまで聞けることや、ネイティブと楽しくフレンドリーに話せることです。スタッフの方々一人一人がとても良い人なので、レッスンの日が待ち遠しかったり、本当に心から楽しく英会話を学ぶ事が出来る環境が整っていると言えます。

また、英会話を上達させたいという同じ気持ちの仲間がいるので、お互いに刺激しあえる事に魅力を感じ、相手がネイティブや先生だと緊張してしまうのですが、同じレベルのクラスメイトなら間違ってもという安心感があるのか肩の力を抜いて話せています。

イーオンに通うようになって苦手で遠い存在だった英語を楽しく学ぶことができ、一人一人の生徒を応援してくれる環境があったから、少しでも自分の英会話の力がついたと実感しています。何よりイーオンに通っていて、アルバイト先で外国人のお客さんが来られたときにコミュニケーションがとれたり、他にもイーオンで英会話を学ぶにつれて何かを学ぶという、楽しさに気付いた事がとても大きいです。今思えば、あの時に習い事をしたいと思ってイーオン熊谷校に出逢えたから、色々なことに気付くことができ、成長できたと感じています。

お友達紹介システム「イーオンメイト」をご存知ですか？

イーオンには、「イーオンメイト」というお友達紹介システムがあり、お友達やご家族がイーオンに入学されると、あなたとお友達に素敵な商品がもらえます。詳しいパンフレットをご用意しております。詳しくは、スタッフまで。

全国のスクールへのご紹介もOK

生徒さまの紹介なら、
となたでもOK

1年中いつでも、
ご紹介OK



仲間がいるから、がんばれる！

AEON My Style

ニッポンに、
英語を話すよろこびを。
生徒さまの勉強法紹介



藤波 公介 様(会社員)
銀座校[東京都]

英語から逃げちゃダメ！
成長に必要なスキル！！

どのような仕事であれビジネスでは、コミュニケーション、スピード、正確かつ明確さを求められることが多いかと思えます。

私の仕事も、正確な状況把握、ニーズに合わせた明確な説明や提案する能力が求められます。言語が英語になると、そのスピードや円滑さが失われることを何度か経験しています。また、パフォーマンスのアピールに失敗し、悔しい思いをしたこともあります。

ビジネスパーソンとして、英語はチャレンジではなく、スキルと認識しなければならないこともわかっていながら、真剣に英語と向き合うことから逃げていました。

今まで何となくやり過ごしてきた英語を、イーオンのクラスでは基礎から学んでいます。勉強だけでは長続きしない私への教育方法なのか、ロビートークではグローバルな乙女心まで教えてくれます。

学生の頃にサボった分と反省し、クラスメイトと四苦八苦しながら、英語を楽しむ時間が、今後のチャンスにつながっていると実感しています。

「英語が出来ないから・・・(\\)」から、「英語が出来ると・・・(ノ)」に考え方が変化してきたことが、直近の私の成長で、今は「英語も出来るから・・・(!)」を目指しています。

勉強にのめりこんでいる自分に驚きです！

那覇国際通訳校のスタッフ、先生に支えられて、私の英語学習はまだ続きます！
今後も、いつも笑顔で明るく丁寧に接してくれる
その後、いつも笑顔で明るく丁寧に接してくれる
その為に今はレッスン以外にもセルフスタディでリスニングを鍛えています。留学を決めてからは毎日2時間勉強しています。最初は大変でしたが、習慣になると勉強しないと落ち着かなくなつて、今では楽しくて仕方ありません。
また、イーオンでクラスメイトと一緒に学ぶことで、がんばっている方々に感化されとても励みになります。負けず嫌いな私はさらにレッスンの予習、復習に力が入り、最初は海外旅行で使えればいいと思っただけでしたが、だんだんと旅行だけでは物足りない、留学もしてみたい！と思いはじめました！そして今年の2月にカナダへ短期の語学留学と一人旅に行きます！
その為に今はレッスン以外にもセルフスタディでリスニングを鍛えています。留学を決めてからは毎日2時間勉強しています。最初は大変でしたが、習慣になると勉強しないと落ち着かなくなつて、今では楽しくて仕方ありません。

驚きです！
もともと英語は得意なほうではなかったのですが、最初は仕事と勉強の両立に不安もありましたが、毎回明るく迎えてくれるスタッフ、丁寧に指導して下さる先生方のおかげで、いつの間にか勉強することが楽しくて仕方なくなりました。今では毎回のレッスンの予習で新しいフレーズ、単語を覚えるたびに、わくわくしてどんどん英語の勉強にのめりこんでいる自分がいて驚きです！
そんな中、イーオンのホームページの生徒紹介、教師、スタッフ紹介、カリキュラム、を見て、まさに私の探していたスクールは「こたー」という思いからイーオンをスタートしました。



村上 由希子 様(会社員)
那覇国際通訳校[沖縄県]

「社会人になったら必ず海外旅行に行く！」と決めていました。
日々仕事で忙しく、情報収集など思うようにできな
せんでした。慎重



村上 光 様(会社員)
岩倉校[愛知県]

900点超え、
910点の
秘訣勉強法

①明確な目的を持つこと。

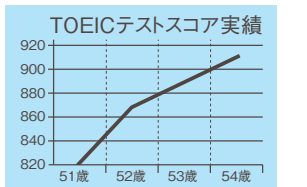
シニア世代は学校で英会話を学んでいないので、50歳の時に英会話を始めることにしました。シニアボランティアとして海外で生活できる英会話力を身につけるのが目的です。

②目標を明確にし、達成するまで継続すること。

最初のTOEICテストのスコアは820点だったので目標を900点にしました。毎年自己ベストを更新し、今年目標を達成することができました。50歳から英会話の勉強を始めた工学部卒業のシニアでも910点を取れたので他のイーオン生の励みになれば幸いです。次の目標は950点です。

③自分に合った学習コースを選ぶこと。

私が目標を達成できたのは、週1回のプライベートレッスンと月一回のTOEICテスト900点セミナーを受講しているからです。特徴は英語を勉強するのではなく、英語で勉強することです。脳が活性化されます。岩倉校の先生、スタッフの方々の指導に感謝しております。



第22回 TOEIC®テストコンテスト

Contest

入賞者の声

ハイスコア
コンテスト

のびのび
コンテスト

グローバル化によって、人々の活動範囲が大幅に広がりました。この世の変化に伴い、私も今までの様な片田舎限定の局地的活動から、ワールドワイドな活動にシフトして、活動を通じて更なるスキルアップを図りたいと強く思うようになりました。その為には英語力が必要だという答えに達しました。そして現在、世界中で各人の英語能力を判断するツールとなっているTOEICテストの勉強を通じて私の英語力を高める為に、地元で英語指導に定評のあるイーオンに入学しました。

入学前、私はTOEICテストの内容や勉強方法など一つ知りませんでした。しかしイーオンのTOEICテスト対策を受講したことで、TOEICテストに必要な勉強方法だけでなく、時間内に効率よく解答するテクニックなど多数の事を教えて頂きました。

そして入学以来、前向きに取り組んできた事が良い結果として現れてきました。入学直後に何も準備せず受験したTOEIC IPテストでは395点でしたが、ちょうど1年後の公開テストでは775点という人並みのスコアを取得する事ができました。

学習法としては、事前に予習して分からなかった箇所や間違えた箇所を徹底的に追及してレッスンに臨みます。もちろん復習も欠かしません。

また、予習した内容を踏まえつつ、レッスンでは単語の発音など自宅学習だけでは不十分だった内容も身に付けています。最近では会話力が疎かになっていく感じがするので、会話のレッスンも同時に受講しています。会話力を高めると同時に、身に付けた内容をTOEICテストに活かしています。又、本試験前には毎回TOEICテスト公式問題集を本番と同じ時間で解答しています。

イーオンの先生方は私達の得意分野、苦手分野をご存じなので、苦手分野を克服し、得意分野を更に伸ばすという方法で教えて下さいます。マネージャーには、私達が学習しやすいスケジュールや良い環境を提供して頂いております。独学で勉強していれば、このスコアは取得出来なかったと思います。しかしイーオンで勉強しているお蔭で、スコアが順調に伸び、更に徐々にですが英語力も上昇していると実感できます。又、私は昨年転職をしたのですが、選考の際、TOEICテストのスコアを高く評価して頂き、内定を頂きました。一所懸命に英語を勉強してきたお蔭でキャリアアップを果たすことが出来ました。

最後に、イーオンに出会えたこと、そして皆さんと勉強できることに本当に感謝しております。



川口 昇 様(会社員) 下関校[山口県]

のびのび
コンテスト 3位

310点 UP
(395点⇒705点)

常に英語のある環境に自分を置く

今回の受賞を大変幸運な事と嬉しく思っています。同時に、これを機に二層努力し、更なる挑戦をしようと発奮しています。

8年前TOEICテスト初挑戦で880点を取った後、独学を続けましたが、なかなかスコアアップ出来ずにいました。イーオンにはJ-STEPの資格を取るために通学しはじめましたが、コース終了後も「英語力を維持するために続けたい」という主人の励ましもあってレッスンを継続しています。

TOEICテストの勉強法ですが、私の場合は「常に英語のある環境に自分を置く」という事くらいでしょうか。私は勤勉な生徒ではありませんし、年々記憶力との戦いを余儀なくされていますので、とにかく英語のある日常こそが、私が無理なく続けられる学習法です。レッスンで習った事はその日のうちに復習するように心がけていますし、机に座って勉強をする時間が取れない日も多いので、単語は紙切れに書いて冷蔵庫に貼ったり、ホワイトボードに覚えたいフレーズを書き留めたりして、

ハイスコア
コンテスト 1位
965点



田中 幸 様(会社員) 熊本校[熊本県]

常に英語が目に触れるようにしています。移動中の車の中は常に英語のCDを聞き、読書も易しい洋書やWEBNEWSを読むようにしています。ラジオ講座も長年活用していますし、B2ニュースやBBCチャネルを聞きながら家事をしたり、一日の終わりに録画したドラマを見るのも楽しみの一です。

また、テスト前には本番と同形式の問題を時間を計ってやります。TOEICテストは時間と集中力との戦いです。一度に全問をやりきる練習が大切です。直前には脳と耳にリズムを慣らす為、英語を聞き続けます。本番のリビングでは英語の波に乗り切れるかがカギになるからです。

ひたすらディスカッションをするイーオンのレッスンは日常で英語を使わなくなった私にとって、コミュニケーションを養い、生きた英語に触れるとても良い機会となっています。今後はスピーキング・ライティング力も高め、TOEIC SWテストにも挑戦したいと思っています。



ハイスコア
コンテスト 5位
950点

堂元 加津子 様(会社員) 春日井校[愛知県]

留学を決意してイーオンで準備を始め、その後1年の留学を経て、帰国してからは身に着けた英語力を錆びつかせたくないと学習を続けていますが、TOEICテストに関しては、少し上がったのは停滞、少し上がってはまた停滞、という期間が長く続いていました。何度も訪れる停滞期に下がったモチベーションをあの手の手で上げてくれた春日井校のスタッフ、先生方には、感謝のひと言です。

今回自己最高スコアをとれたのは、タイムマネジメントと、弱点であるリーディングセクション対策を見直したことが大きかったと思います。比較的得意なパート7を時間をかけすぎにしないよう、苦手な時間を確保する練習をしました。ちなみに、毎日通勤電車に乗っている時間が片道20分。この時間内にパート5、6を解く、というのが試験前の約1ヶ月続きました。これが功を奏し、今回の試験では部に見直しの時間を割けるほどでした。リスニングについては、日常的に好きな海外ドラマを字幕なしで見たり、好きな海外アーティストのインタビュー番組を繰り返し聞いたりしているので、模擬試験のリビングセクションを何回分かiPodに入れ、試験直前の1週間聞き続けるという方法で試験の音声用に頭と耳を慣れさせ、ほぼ毎回満点をとれるようになりました。

英語を続けてきてよかったと思う場面は多々ありますが、スコアが上がった時もそのひとつ。「継続は力なり」を体現できている自分を少し誇りに思います。目標の990点に達するまでにはまだ壁を越えなければなりません、それが近い将来であるよう、頑張りたいと思います。

「継続は力なり」を体現している自分

英会話で、自分の世界を広げる



高橋 智里 様(大学生) 渋谷ハチ公口校[東京都]

のびのび
コンテスト 4位

285点 UP
(470点⇒755点)

私は、英語を勉強する上で、「続けること」が大切だと思います。ただ、続けるといっても、毎日、机に向かっているわけではありません(笑)。私は、もともとテキスト等の「机の上」の勉強が苦手です。いざ始めてみても続かない...という経験があるのは、きっと、私だけではないはず。そこで、私は英語の学習を、とことん楽しむことにしました。その気になれば、なんとなく見ていた海外ドラマも、iPodに入っている洋楽も、すべて英語学習の教材になります。テキストとは違う、カジュアルなスピードの速い会話に耳が慣れると、TOEICテストのリスニングパートはすごく聞き取りやすくなり、結果としてリスニングで満点を取ることができました。その他にも、Podcastをダウンロードし、通学時間や空いている時間は例外なく聴き続けました。中には、英語で雑学を話すものやナチュラルな会話でジョークをいうものもあって、ドラマやPodcastを聞きながら、笑ってしまうこともあります。英語のジョークで笑えるようになって嬉しいという気持ちにもなります。また、単語帳を持ち歩いて、電車の中でぶつぶつ呟いたり、気になった分野の海外のサイトの記事をプリントアウトし、空き時間に目を通したり、英語漬けの生活を心がけました。

確かに、続けるというのは、簡単なことではありません。しかし、自分なりに楽しさを見出し、英語学習を生活の一部にしてしまえば、自然に表現が身に付いていくのだと思います。今では、覚えた表現をイーオンで使ってみるのが楽しみの一つです。また、イーオンの特別レッスンで、日本のヒット曲を英訳したり、外国の映画のセリフを実際に使ってみたりすることで、純粋に英語を楽しむながら、学習出来ました。

私は、英語を勉強することで、自分の世界を広げることができると思います。私の目標は、将来、仕事で英語を使うことです。そして、そのために、まず、TOEICテストで満点を取ることが目先の目標です。これからは、さらに英語を「楽しんで」、今の自分と目標との差を埋めていきたいと思っています。

TOEIC®テストコンテストとは?

全国のイーオン共通で実施している、TOEICテストのスコアを競うコンテストです。入賞者には奨学金として下記金額相当の商品券をプレゼントしています。詳しくはお通いのスクールスタッフにお尋ね下さい。

ハイスコアコンテスト TOEICテスト800点以上を目指します!

900点以上	10,000円相当 (900点以上で上位3名はプラス10,000円)
850点以上900点未満	5,000円相当
800点以上850点未満	3,000円相当

*上位100名様までを上記の通り表彰します。

のびのびコンテスト 1回目と2回目のスコアの、のび幅を競います!

全国1位	30,000円相当(1名様)
全国2位	20,000円相当(1名様)
全国3位	10,000円相当(1名様)

*上記含め上位30名様を表彰

◆第23回TOEICテストコンテストの結果発表は5月予定です。
◆第24回TOEICテストコンテストの受付は2月の予定です。スクールよりご案内させていただきます。

TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS).
This publication is not endorsed or approved by ETS.